

冬は水仙、夏は…

猫の額ほどの我が家に、冬は水仙、夏はガーベラ・チューリップをいっぱいに咲かせたい。

この夢はなかなか実現しない。毎年、球根を植えても翌年は青々とした葉ばかりとなってしまう。肥料をイッパイあげれば…と一面に白くなるほど蒼いてもまたダメか…と思うこと数年。今年は、この肥料を減らし自分で花を咲かせてもらうことにした。なんと水仙の葉と葉の間には花芽がついている。一本一本丁寧に分けて見る楽しみ・嬉しさ――思う壺となった。水仙の隣からは、チューリップの芽が3cm程に成長している。確実に春は来ている。

毎年、スノードロップが2月に突然降る。雪の下から10cmほどの茎の先に、ほんとに可愛い鈴のような白い花。今年は、雪を知らずに咲いている。

学院の庭にもいつもいつも美しい花を手入れして下さったり、欠かさずに咲かせて下さる。保健室の窓の外には四季を表わす花が、私だけでなく皆さん的心をなごませてくれる。なかなか花のように優しさ・いとおしさを身につけることの出来ない自分があるが、一時でもこんな気分になれる事に喜びを感じている。休日は庭いろりをしてしまう。皆さんのお宅では、何の花が咲いていますか?

〈看護婦 片桐きよ子



う見事な成果をあげ、参加者・応援者共々、みんな大喜びであつた。

の猛者が七人集まり「柔心学会」を結成。昨年に続き、
「完走会」を結成。震電教育委員会主催の駅伝大会
に挑んだ。朝9時、一区の岡山で発砲し、
さんが大磯小学校を出発し、
区では丹羽さんが柔心学院の
を元気よく駆け抜け抜けで行った。
人で、たすきを順々に手渡し、
一区で、二万五千二百五十五
ペースト!!

宅でお祝いをしました。
△大磯一周駅伝大会△

Congratulations!

今年、成人式を迎えた人は、小野憲一さん、古知屋一行きさん、安田京子さん、高橋悟さん、丹羽幸彌さんの五名。学院で、その日を迎えた、安田さん(写真中央)、高橋さん(同左)、丹羽さん(同右)は、大磯プリンスホテルで開かれた式典に参加し、新成人としての決意を新たにした。

★1月25日(土)26日(日)
第八回「素心展」が、二宮四友アートアーバンギャラリーにて開催された。今年のテーマは(10)元気屋みんなと一緒に、はじめの一歩。学院のみんなの作業美品である葉書、刺繡、名刺、木の手づくり品、シルク印刷カレンダーとTシャツやクラブに参加して作った絵画、陶器などが展示・販売された。

素心歲時記

